

令和6年12月12日(木)

校長室より(110)



こんにちは。

3・4時間目に5年生と保護者の方々(家庭教育セミナー)を対象に『いのちの授業』が行われました。習志野・八千代・鎌ヶ谷地区助産師会の方が、男女の身体の仕組みやその役割、自分の生まれてくる前と生まれてきてからのこと、そして命より大切なものはないことを一人一人に語りかけるように教えてくださいました。性器の大きな模型を使ったり、クイズを交えたりした内容だったので、子供にもあつという間の2時間になりました。授業の終了後には、保護者向けの講座もありました。



- ・命と性で変なことを言われたら一生の悩みになる。自分の命は3億個の中で一番強いことがわかった。
- ・お母さんとか、これまで僕を支えてきてくれた人たちのありがたみがわかった。
- ・赤ちゃんの生まれ方に少しびっくりしたけど、「こうして大切な命が生まれてくるんだな」と勉強になった。
- ・自分は楽に生まれてきたと思っていたけど、お母さんががんばってくれて生まれてきて「すごい」と思った。

今日、12月12日は『漢字の日』です。「いい字一  
字」の語呂合わせで1995年に日本漢字能力検定  
協会が制定したそうです。毎年恒例の『今年の漢字』



は、この日に京都の清水寺で発表されています。今年は「金」でした。

明日は、午前中に、心臓手術から1年後の検査、午後は船橋市総合教育センターに出張なので学校に来られません。「校長室より」もお休みします。